

JAPAN
TRAVEL
AWARDS™

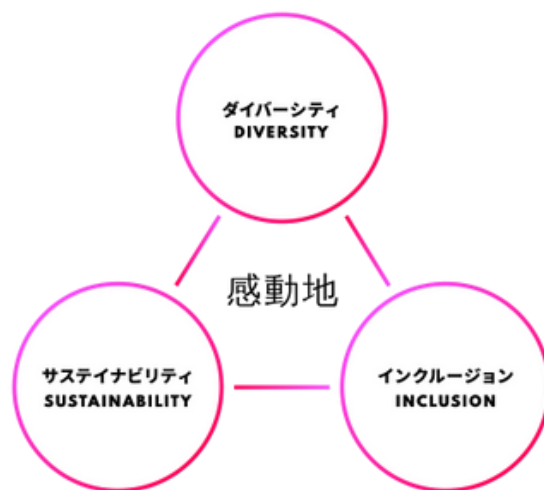
観光地より「感動地」

ジャパントラベルアワード2023

ジャパントラベルアワードとは

観光に携わる全国の自治体・観光協会・DMO・企業・個人におけるダイバーシティ&インクルージョンやSDGsの推進に関する取り組みをもとに、日本の新たな「感動地」を認定し、発信していくアワードです。

グローバル&ローカルな視点を持った各界のエキスパートが審査員となり、認定地域や企業を選出し、その中から特に優れた感動地にはグランプリ・特別賞が授与されます。



認定対象：

観光に関わる日本全国の自治体、法人、個人。

国内・インバウンドにかかわらず、多くの人にとってより良い観光体験を目指した活動をしている、もしくは活動していく意思がある

- ・旅行者が「行ける」場所や地域
- ・旅行者が「体験できる」ことやサービス
- ・旅行者が「泊まれる」場所や地域
- ・旅行者が「会える」人やコミュニティ

費用： ¥0

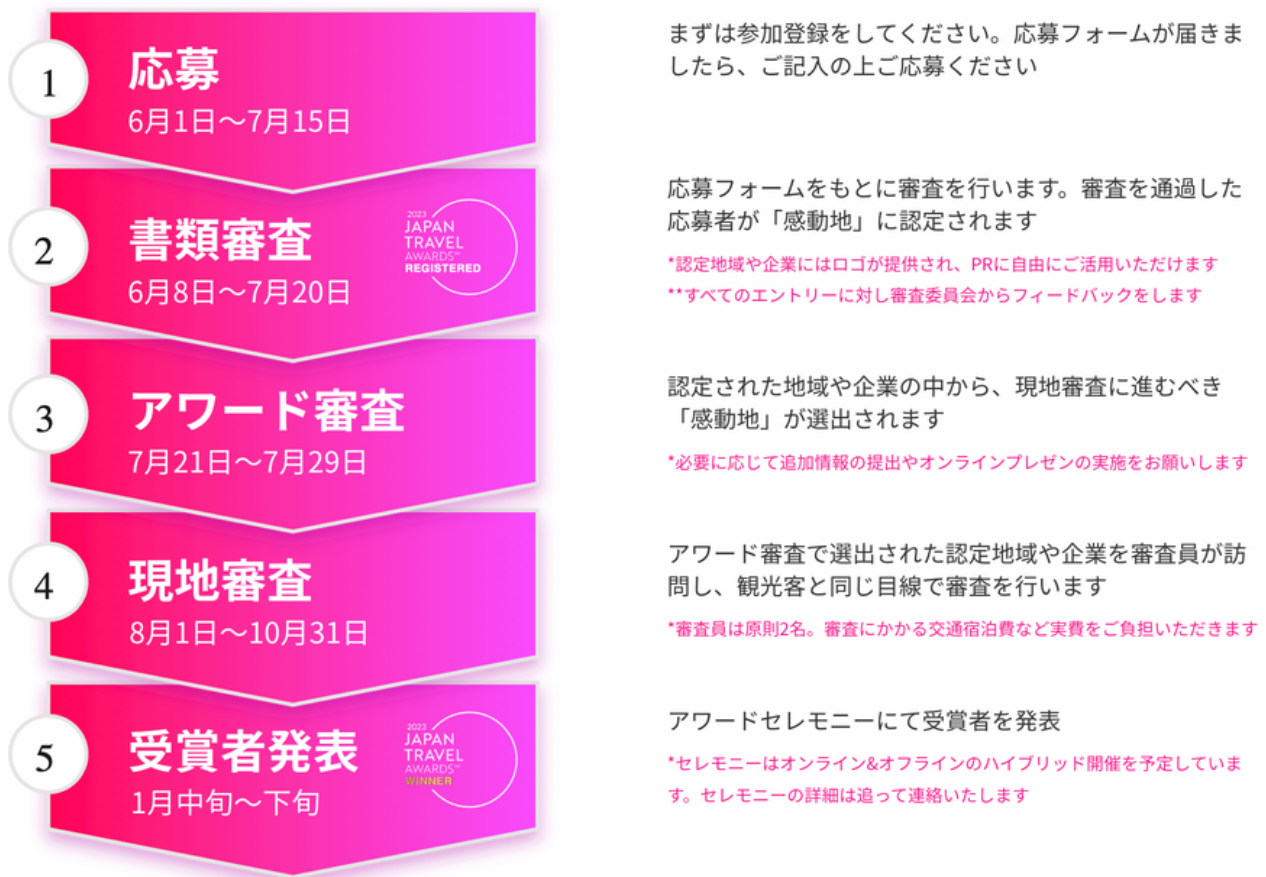
参加登録は
下のQRから

30秒で登録完了



登録期間：
6月1日(水)～7月15日(金)

アワードの流れ



審査委員会

審査員長



Ally Hongo

BULGARIA

「観光から多様性社会をつくる」をビジョンに掲げ、コロナ禍真っ只中の2021年に始まったジャパントラベルアワードは、今年2回目を迎えます。昨年は初年度にもかかわらず、全国から80件もの応募があり、素晴らしい取組みの数々に、日本はもっと魅力的な「感動地」になれると感じました。

では、「良い観光・良い社会」とはなにか。それは画一的なものではなく、誰もが自分らしくいられることだと私は思います。そして私たち審査員が最も重要視しているのは、そんなインクルーシブな価値観や取組みが「可視化されている」ことです。

完璧である必要はありません。どんなに些細なことに見えても、自信を持って世界に伝えましょう！そうして初めて、人々の目や心に届き、誰かの「うれしい」が連鎖して、より良い社会に繋がるのですから。

ジャパントラベルアワードを通して、より良い観光や社会を皆さんと一緒ににつくっていただけることを願って、今年もジャパントラベルアワードを開催いたします。皆様のご応募、そして「感動地」との出会いを楽しみにしています。



Alex Bradshaw

UK



Joy Jarman-Walsh

USA



Georgie Ichikawa

UK / JAPAN



Marika Ito

JAPAN



Josh Grisdale

CANADA / JAPAN



Seiya Hongo

JAPAN

提供予定ロゴ

2023
JAPAN
TRAVEL
AWARDS™
REGISTERED

2023
JAPAN
TRAVEL
AWARDS™
WINNER

JTA 2022 GRAND PRIX



ふくしまバリアフリースターセンター

一般社団法人福島市観光コンベンション協会 / 福島県福島市

その他の受賞者



W大阪
大阪府大阪市



HOTEL WHY
徳島県上勝町



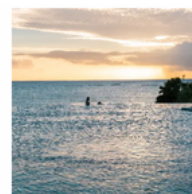
にし阿波
〜剣山・吉野川観光圏
徳島県



ふふ 河口湖
山梨県富士河口湖町



ハッピーラフト
高知県大豊町



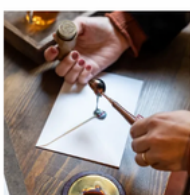
星のや沖縄
沖縄県読谷村



石見神楽出張公演
島根県津和野町



仁淀ペンギンズ
高知県いの町



自由丁
東京都台東区



和装カジウラ
愛知県名古屋市



特急 あそぼーい！
大分県〜熊本県

応募概要

対象

観光に関わる日本全国の自治体、法人、個人が対象。連名での応募も可能です。

例) 地方自治体や観光協会、DMOなどの「地域」、旅館やホテルなど「宿泊施設」「飲食店」「伝統工芸」「体験アクティビティ」「職人」「観光サービス」など

エントリー条件

国内・インバウンドにかかわらず、多くの人にとってより良い観光体験を目指した活動をしている、もしくは活動していく意思があり、以下のいずれかに当てはまること

※選考過程で得たフィードバックをもとに実施された改善なども評価対象として加点されます

- ・旅行者が「行ける」場所や地域
- ・旅行者が「体験できる」ことやサービス
- ・旅行者が「泊まれる」場所や地域
- ・旅行者が「会える」人やコミュニティ

費用 = ¥0

エントリーや認定の取得に費用は一切発生いたしません。

「観光体験」という無形のものを審査するため、受賞者の選考には現地審査を実施します。その際の交通宿泊費などの実費はご負担をお願いしています。（原則、審査は2名で実施）

選考基準

応募フォームでの回答内容を点数化し、応募者の取り組みを評価します。選考における主な評価基準は以下のとおりです：

- ・観光地や体験の魅力がうまく伝えられているか
- ・ダイバーシティ&インクルージョンを意識しより多くの観光客に向けた取り組みか
- ・経済・社会の公平性・環境においてサステイナブルな取り組みか
- ・海外からの訪日観光客にとっても魅力的で、その魅力を伝えられているか